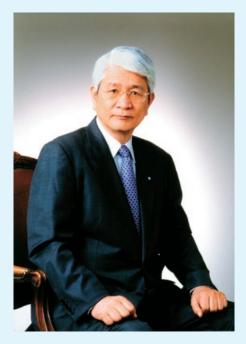


# **丁**東洋建設株式会社



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

当社第88期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の会社の現況をご報告申しあげます。

当期における我が国経済は、好調なアジア向け輸出や民間設備投資などが景気を牽引し、内外需とも総じて堅調に推移いたしましたが、サブプライムローン問題や原油高、円高の進行による影響を受け、実質GDPはここ数年維持してきた2%台を割り込む展開となりました。

建設業界におきましては、底堅い民間建設需要に下支えされましたものの、公共建設投資の減少傾向は当期においても続き、受注競争は更に激しさを増す結果となりました。これに、原油や鉄鋼製品の高騰、改正建築基準法の施行等により新規住宅建設戸数が大幅に減少するなど、受注及び収益の確保におきまして極めて厳しい環境下で推移いたしました。

こうしたなか当社は、「営業力・収益力の向上」、「経営基盤の安定」、「経営の効率性・透明性の強化」を基本戦略とする「中期経営計画」の実現に向け、以下の取り組みを実行してまいりました。

「営業力の向上」につきましては、総合評価入札方式への対応を含めた技術部門による営業支援の強化、当社のコアコンピタンスである海上土木事業への注力や新規顧客の開拓などに努めました。その結果、国内土木事業並びに民間発注工事の受注増として結実し、年度計画で策定いたしました受注目標を達成することができました。

「収益力の向上」につきましては、海上土木事業における 保有船舶の稼働率向上や建築事業における採算を重視した 選別受注の徹底等の取り組みを継続いたしましたことによ り、船舶稼働率、建築事業の利益率改善などの結果を残す ことができました。

また、技術の伝承と人材の育成に注力するとともに、顧客の多様な要望に応えられる技術の整備を行うなど、将来の収益安定化に向けた取り組みを継続いたしております。

「経営基盤の安定」につきましては、自己資本の充実と有利子負債の削減に引き続き注力いたしました結果、有利子負債の当期末残高は、前期比27億円減の247億円、自己資本比率は15.9%、デット・エクイティ・レシオ(有利子負債の自己資本に対する比率)は1.3倍となりました。

「経営の効率性・透明性の強化」につきましては、内部統制システム構築の基本方針に則り、コーポレート・ガバナンスの体制強化に努めてまいりますとともに、平成20年度から導入される財務報告に係る内部統制報告制度に対応するための準備を進めてまいりました。

当期はこのような取り組みを行い、第二回優先株式へは 所定の配当をさせていただきましたものの、普通株式への 配当につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただ きました。

今後は、新たに策定いたしました平成20年度を初年度とする新中期経営計画の諸施策を実行し、『存在価値ある企業』を目指し、更なる前進を続けてまいる所存でございます。

株主の皆様のより一層のご高配とご支援を賜りますよう お願い申しあげます。

平成20年6月

代表取締役社長 赤井豪彦

## 揚錨船を新造

当社グループは、最新鋭大型揚錨船「海皇」を新造しました。 揚錨船は浚渫船などの錨の揚げ下げに従事する作業船であり、 本船は従来に比して揚錨速度において4倍、サイド移動速度で 2.5倍と大幅に高速化されるなど、建造にあたって当社グルー プの長年の経験に基づく技術力が結集されており、今後の海上 工事の効率化に大いに貢献するものと期待されています。



# 本社事務所を移転

当社は平成19年9月及び11月 に業務効率の向上と経費削減を 図るため、本社・関東支店・国 際支店及び関係会社の一部を江 東区青海の青海フロンティアビ ルに移転しました。

東京湾が眼下に広がる開放的な新事務所で、更なる社業の発展に努めてまいります。





# 熊本県木材利用大型施設コンクールで大賞

当社が平成17年9月から平成18年12月にかけて施工しました 芦北町立佐敷小学校が、熊本県が実施している木材利用大型施設コンクールで平成19年度大賞の「熊本県賞」を受賞しました。このコンクールは、県産木材の需要拡大に向けて展開している 県民運動の一環として開催されているもので、佐敷小学校は多数の応募のなか、地元町有林の木材をふんだんに使用していることやそのデザイン性などから、地域に誇れる施設として高く評価されました。



らせん状の天井部



優美な曲線を描く校舎

# 鳴尾研究所開設30周年記念講演会を開催

当社鳴尾研究所が開設30周年を迎え、産官学各界からの招待者と社員合わせて約100名が出席し、東京大学の磯部教授ならびに東京工業大学の日下部教授による講演会を開催しました。テーマは、「性能設計における模型実験の役割」であり、両教授の講演は、とかくバーチャルに偏りがちな近年の技術開発において、当研究所の持つ実験施設の有効性、取り組んでいる模型実験の意義を再確認できるものであり、当研究所の記念事業

を飾るに相応しい講演となり ました。



三宅鳴尾研究所長



磯部教授

当期における建設工事受注高は、ほぼ前期並みの1,240億円となりました。そのうち、建設事業の内訳といたしましては海上土木40.7%、陸上土木16.9%、建築42.4%であります。主な受注工事につきましては4ページに記載いたしております。

また、売上高につきましては、建設事業は前期比14.9%増の1,406億円、これに不動産事業を加えまして前期比15.0%増の1,412億円となりました。なお、建設事業の内訳は、海上土木36.9%、陸上土木24.6%、建築38.5%であり、主な完成工事につきましては4ページに記載いたしております。

この結果、次期への繰越高は、前期比11.0%減の 1.332億円となりました。

利益面につきましては、売上高は増加いたしました ものの、受注競争の激化及び主要資材等の高騰により 工事採算が悪化いたしましたことから、前期に比較し まして営業利益は6億7千万円減の13億7千万円、経常 利益は7億9千万円減の5億9千万円となり、これに4億 円の特別利益と7億3千万円の特別損失を計上いたしま した結果、税引後の当期純利益は前期に比較しまして 1億円減の1億1千万円となりました。

## 当期の受注高・売上高・繰越高

(単位:百万円)

	X	分	前期繰越高	当期受注高	当期売上高	次期繰越高
建	海.	上土木	(68,638) 68,468	50,531	51,877	67,122
設	陸.	上土木	(45,317) 45,003	21,020	34,547	31,476
事	建	築	(36,277) 36,287	52,543	54,204	34,626
業		計	(150,234) 149,760	124,094	140,629	133,225
不動産事業		全事業 (	(-)	664	656	8
	合	計	(150,234) 149,760	124,759	141,285	133,234

<sup>(</sup>注) 前期繰越高の上段() ) 内表示額は、前期における次期繰越高を表し、下段表示額は当期の外国為替相場が変動したため海外繰越高を修正したものであります。

## 財産及び損益の状況の推移

	区分	第85期 (平成16年度)	第86期 (平成17年度)	第87期 (平成18年度)	第88期 (平成19年度)				
受法	注高(百万円)	152,926	120,871	125,639	124,759				
売」	高(百万円)	113,409	140,214	122,878	141,285				
内	建設事業(百万円)	112,475	139,713	122,396	140,629				
訳	不動産事業(百万円)	933	501	482	656				
営業	利益(百万円)	5,730	5,347	2,055	1,379				
経常	利益 (百万円)	4,453	4,155	1,393	598				
当期	純利益(百万円)	2,137	5,434	230	116				
1株計	当たり当期純利益	8円10銭	19円87銭	0円43銭	0円05銭				
総資	隆産(百万円)	133,115	117,523	126,410	116,959				
純資	隆産(百万円)	8,362	19,212	18,855	18,595				

(注) 第87期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準(企業会計基準第5号)」及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針(企業会計基準適用指針第8号)」を適用しております。このため、上記表中の「純資産」につきましては、第86期までは資本の部の合計額を、第87期以降は純資産の部の合計額を記載しております。

### 当期中の主な受注・完成工事

### 受注工事

		発	注	者			I	틕	ļ.	名			工事場所
		東日本高	速道路	株式会	対 常	磐	自重	助車	道源	〕江	I	事	福島県
£	Ł	国 土	交	通貨	全 金	尺港(	大野地區	区) 航路	(-13m)	浚渫统	朴2件エ	事	石川県
		財団法人愛知	知臨海環	竟整備センタ	-   衣i	港3号:	地廃棄物力	最終処分場	易整備事業	護岸I	事 (その	)2)	愛知県
7	ҡ	今治造	船株	式会补	±   今	台造船	㈱西条頭	東工場桟	橋新設工	事(延	長610	m)	愛媛県
		伊フ	5 .	里「	ऻ ऻ (伊)	万里市	第4工	業用水道	事業貯	水施設	建設工	事	佐賀県
		イオン	株:	t 会 ネ	± (15	(称) /	イオン泉	大沢ショ	ッピング	センター	新築工	事	宮城県
3	ŧ	茂	木	Æ	叮   茂	木田	叮立方	芝木中	中学核	き改多	を工事	事	栃木県
		町田山崎住	宅マンシ	ョン建替組	合 町	田山崎	往宅施	行再建一	マンション	新築そ	の他工	事	東京都
쇸	色	野村不	動産村	朱式会社	±   (1)	(称)	板橋志	村2丁	目プロジ	ェクト新	斯築工	事	東京都
		株式会社口	ワジール・	ホテルズ沖	縄(仮	称)口	ワジール	ホテル那	覇スパア.	ンドタワ-	-新築工	事	沖縄県

### 完成工事

	発	注	者		エ	事	名	工事場所
	国土	: 交	通	省	東京国際空港国	際線地区既設	b構造物防護他工事	東京都
	関西国際3	空港用地运	造成株式	会社	2期空港島	埋立工事	(造成その7)	大阪府
±	西日本語	速道路	株式:	会社	尾道自動車道	1 宇津戸第	第一トンネル工事	広島県
木	伊 予 (現 四				寒川東部	臨海土:	地造成工事	愛媛県
	国土	交	通	省	新若戸道路沈埋	トンネル部(1	・2号函)築造工事	福岡県
	イオン	ノ株ま	式 会	社	(仮称)イオン泉	大沢ショッピン	グセンター新築工事	宮城県
建	野村不	動産	朱式会	社	プラウド	上板橋	新築工事	東京都
	株式	会社	士大	京	ライオンズ相模大	野ステーション	/エアリスタ新築工事	神奈川県
築	沼津魚	魚類協	3同組	合	平成18年度沼津港	巷水産複合施設	整備事業「建築工事」	静岡県
	ジェイ	ハ・ト	ップ	٠,	(仮称)J-REP	ロジステーシ	ョン摂津新築工事	大阪府

今後の建設業界におきましては、公共建設投資の減少傾向に、なお歯止めがかからない状況が続くものと見込まれ、堅調に推移してきました民間設備投資の鈍化や、住宅建設投資の回復遅延が懸念されます。また、これらに加え主要資材等の高騰が収益に悪影響を及ぼすなど、経営環境は一層厳しさを増すものと思われます。当社は、この外部環境に適応し、収益力の回復をは

当社は、この外部環境に適応し、収益力の回復をは じめ様々な経営課題を克服するため、平成20年度を 初年度とする新たな中期経営計画を前倒しして策定し、 実施することといたしました。

当社は、この新中期経営計画を一歩一歩着実に実行し、達成することにより揺るぎない経営基盤を築けるものと考えており、今後も『存在価値ある企業』を目指し、更なる前進を続けてまいりますので、株主の皆様のより一層のご高配とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

以下は新中期経営計画の概要であります。

## <基本方針>

利益を重視し、優れた技術と確かな信頼で『存在価値ある企業』を目指す

# <達成目標>

収益力の向上により経営基盤を安定させ、計画期間 中の早期復配を目指す

- ・営業利益30億円
- ・自己資本比率 18%以上

# <基本戦略>

①海上土木に集中

「海の東洋」の強みを最大限に活かし、土木事業は 海上土木比率75%を目指す。

- ②民間受注の拡大 土木・建築とも民間への注力を継続し、国内民間
- 割合を50%以上とする。 ③間接コストの削減 営業拠点・組織体制を見直し、協働による効率化
- を行う。 ④コーポレート・ガバナンスの強化 内部統制とコンプライアンスを強化し、企業の信頼性向上を図る。

# 主な完成工事(土木)



東京国際空港国際線地区既設構造物防護他工事



2期空港島埋立工事(造成その7)



尾道自動車道宇津戸第一トンネル工事



博多港(アイランドシティ地区)岸壁(-15m)(耐震)築造外1件工事



新若戸道路沈埋トンネル部(1・2号函)築造工事



寒川東部臨海土地造成工事

# 主な完成工事(建築)



ライオンズ相模大野ステーションエアリスタ新築工事



(仮称)イオン泉大沢ショッピングセンター新築工事



平成18年度沼津港水產複合施設整備事業「建築工事」



(仮称) J-REPロジステーション摂津新築工事



プラウド上板橋新築工事

# 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

貝盲対照衣(平成20年3	月31日現任)		(単位:百万円)
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	82,479	流動負債	84,920
現金預金	12,815	支払手形 工事未払金	21,909
受取手形	2,891	短期借入金	20,381 19,109
完成工事未収入金	40,797	未払法人税等	176
販売用不動産	1,060	未払消費税等	2,626
未成工事支出金	13,942	未成工事受入金	14,911
繰延税金資産	1,982	預り金	2,574
JV工事未収入金	747	完成工事補償引当金 工事損失引当金	305 667
立替金	6,417	賞与引当金	459
その他	2,138	土地買戻損失引当金	1,134
4 1,0	△ 313	その他	664
貸倒引当金		固定負債	13,443
固定資産	34,479	長期借入金	5,672
有形固定資産	25,809	土地再評価に係る繰延税金負債 退職給付引当金	3,149 3,151
建物・構築物	12,619	関係会社事業損失引当金	297
機械・運搬具	10,762	その他	1,173
工具器具・備品	1,359	負債合計	98,363
土地	19,225	(純資産の部)	
建設仮勘定	15	株主資本	16,891
減価償却累計額	△ 18,173	資本金 資本剰余金	10,683 2,475
無形固定資産	372	資本準備金	2,475
投資その他の資産	8,297	利益剰余金	3,743
投資有価証券	2.344	利益準備金	9
関係会社株式	1,293	その他利益剰余金	3,733
長期貸付金	1,545	別途積立金 繰越利益剰余金	3,000 733
固定化営業債権	1,575	自己株式	△ <b>10</b>
繰延税金資産	2,462	評価・換算差額等	1,703
その他	1,037	その他有価証券評価差額金	△ 5
貸倒引当金	△ 1,960	土地再評価差額金 純資産合計	1,708 18,595
資産合計	116,959	負債純資産合計	116,959

損益計算書 (平成19年4月 1日から) 平成20年3月31日まで

半成20年3	月31日まで/	(単位:百万円)	
	_		

1,		
科目	金	額
売上高		
完成工事高	140,629	
不動産事業売上高	656	141,285
売上原価		
完成工事原価	132,191	
不動産事業売上原価	471	132,662
売上総利益		
完成工事総利益	8,437	
不動産事業総利益	185	8,622
販売費及び一般管理費		7,243
営業利益		1,379
営業外収益		
受取利息配当金	103	
その他	62	165
営業外費用		
支払利息	661	
その他	284	946
経常利益		598
特別利益		
土地買戻損失引当金戻入益	232	
貸倒引当金戻入益	160	
その他	11	404
特別損失		
本社移転損失	246	
関係会社事業損失引当金繰入額	187	
海外工事損失	104	
転身支援加算金等	91	
その他	107	736
税引前当期純利益		265
法人税、住民税及び事業税	143	
法人税等調整額	6	149
当期純利益		116
- (注)記載金額は、百万円未満を切	り捨てて表示して	おります。

<sup>(</sup>注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

		株主資本								
		資本剰余金利益剰余金				株主資本				
	資本金	資本準備金	資本剰余金	利益準備金		益剰余金	利益剰余金合計	自己株式	体工具本 合計	
		貝中午岬亚	合計	小山亜二 油 亜	別途積立金	途積立金 繰越利益剰余金				
平成19年3月31日残高	10,683	2,475	2,475	_	3,000	726	3,726	△ 8	16,876	
事業年度中の変動額										
剰余金の配当				9		△ 109	△ 99		△ 99	
当期純利益						116	116		116	
自己株式の取得								△ 1	△ 1	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計	_	_	_	9	_	7	17	△ 1	15	
平成20年3月31日残高	10,683	2,475	2,475	9	3,000	733	3,743	△ 10	16,891	

		評価・換算差額等					
	その他有価証券評価差額金 土地再評価差額金 評価・換算差額等合語		評価・換算差額等合計	純資産合計			
平成19年3月31日残高	269	1,708	1,978	18,855			
事業年度中の変動額							
剰余金の配当				△ 99			
当期純利益				116			
自己株式の取得				△ 1			
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△ 274	_	△ 274	△ 274			
事業年度中の変動額合計	△ 274	_	△ 274	△ 259			
平成20年3月31日残高	△ 5	1,708	1,703	18,595			

<sup>(</sup>注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

之中 人 一 人	,20 <del>-</del> 0/101 µ %	H/	(単位・日万円)
科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	90,273	流動負債	92,981
現金預金	14,423	支払手形・工事未払金等	46,994
受取手形・完成工事未収入金等	47,593	短期借入金	19,973
未成工事支出金	15,216	未成工事受入金等	16,415
たな卸不動産	1,073	完成工事補償引当金 工事損失引当金	306 667
立替金	6,273	当項人が日本	535
繰延税金資産	2,047	土地買戻損失引当金	1,134
その他	3,700	その他	6,955
貸倒引当金	△ 54	固定負債	14,567
固定資産	37,229	社債	110
有形固定資産	29,907	長期借入金	6,459
建物・構築物	14,434	繰延税金負債	47
機械・運搬具・工具器具備品	19,276	土地再評価に係る繰延税金負債 退職給付引当金	3,149
土地	21,031	で	3,567 42
建設仮勘定	388	その他	1.190
減価償却累計額	△ 25,223	負債合計	107,549
無形固定資産	439	(純資産の部)	
投資その他の資産	6,882	株主資本	17,473
投資有価証券	2,757	資本金	10,683
固定化営業債権	1,670	資本剰余金	2,491
繰延税金資産	2,875	利益剰余金	4,316
その他	1,552	自己株式 評価・換算差額等	△ 18 1,728
貸倒引当金	△ 1,972	評価・授昇左観寺   少数株主持分	752
4号17分字字		ノ奴1本エコブル	132

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

繰延資産

資産合計

# 連結損益計算書 (平成19年4月 1日から) (単位:百万円)

<b>建和换血时并自</b> (平成2	20年3月31日まで/	(単位:白力円
科目	金	額
売上高		
完成工事高	160,310	
その他事業売上高	890	161,200
売上原価		
完成工事原価	150,584	
その他事業売上原価	438	151,023
売上総利益		
完成工事総利益	9,725	
その他事業総利益	452	10,177
販売費及び一般管理費		8,391
営業利益		1,785
営業外収益		
受取利息	51	
受取配当金	20	
その他	74	145
営業外費用		
支払利息	717	
その他	278	995
経常利益		936
特別利益	000	
土地買戻損失引当金戻入益	232	
固定資産売却益 貸倒引当金戻入益	178 164	
買倒り目並庆入益 その他	104	593
特別損失		593
本社移転損失	250	
転身支援加算金等	172	
海外工事損失	104	
その他	299	827
税金等調整前当期純利益		702
法人税、住民税及び事業税	337	102
法人税等調整額	10	347
少数株主利益		99
当期純利益		255
-1777F-17III		

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結株主資本等変動計算書(要旨) (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

127,503 負債純資産合計

純資産合計

(単位:百万円)

			株主資本			評価・換算	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	差額等	少数休土行力	
平成19年3月31日残高	10,683	2,476	4,160	△ 56	17,264	1,998	599	19,862
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 99		△ 99			△ 99
当期純利益			255		255			255
自己株式の取得				△ 1	△ 1			△ 1
自己株式の処分		14		39	54			54
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 269	152	△ 117
連結会計年度中の変動額合計	_	14	156	37	208	△ 269	152	91
平成20年3月31日残高	10,683	2,491	4,316	△ 18	17,473	1,728	752	19,954

19,954

127,503

(畄位・百万円)

<sup>(</sup>注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の状況

発行済株式の総数 334,742,522株 普 通 株 式 320,186,522株 (自己株式138.953株を含む) 優先株式 14.556.000株 第二回優先株式 14.556.000株 株主数 31,314名 普 通 株 式 31,314名 優先株式 2名

(注) 普通株式と優先株式の双方を所有している株主は2名であります。

## 大株主の状況

第二回優先株式

### ●善通株式

株 主 名	持株数 (千株)
前田建設工業株式会社	64,751
三菱UFJ信託銀行株式会社	9,526
東洋建設共栄会	6,603
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,503
東洋建設従業員持株会	3,786
東京海上日動火災保険株式会社	3,423
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,191
日本生命保険相互会社	3,000

## ●第二回優先株式

株 主 名	持株数(千株)
株式会社三菱東京UFJ銀行	12,556
前田建設工業株式会社	2,000

(注) 千株未満は、切り捨てて表示しております。

### 取締役及び監査役

代表取締役社長 赤 井 憲 彦 取 役井 戸 直 行 役片 役 清 末 取 Ш 役 武 田 降 Ϋ́ 盂 澤 司 役 中 本 義 人 常勤監査役城 水 代表取締役 手 茂 樹 **ウ** 利 常勤監査役宮 本 **ラ** 役 藤 Ш 隆 司 常勤監査役井 H 博 役前 田 正 孝 常勤監查役阪 田悦紹 (注) 常勤監査役井上博之及び常勤監査役阪田悦紹は、社外監査役であります。

## 執行役員

2名

※執行役員社長 赤 # 憲 執行役員橋 本 正 好 彦 末 直 行 安 薫 ※執行役員副社長 清 執行役員 髙 ※執行役員副社長 武 田 降 文 ※執 行 役 員 片 Ш ※専務執行役員 中 本 義 人 ※執 行 役 員 澤 恭 司 武 専務執行役員 谷 澅 昭 執行役員 俊 中 村 ※専務執行役員 毛 利 茂. 樹 執行役員 河  $\blacksquare$ 嗣 雄 ※専務執行役員 藤 Ш 隆 司 執行役員 関 硉 司 ※専務執行役員 前 田 正 孝 執行役員馬 庭 秀 秋 常務執行役員 黒 Ш 哲 執行役員 緒 方 幸 常務執行役員 二 浪 宅 達 夫 誠 執行役員 Ξ ※常務執行役員 井 戸 愼 執行役員 長 尾 正 \_ 常務執行役員 野 瀬 孝 宮 脇 清 文 執行役員 執行役員浜 i刀 修 執行役員沂 藤 宏 史 執行役員瀬 尾 雅之 執行役員森 Ш 越 郎 執行役員 平 谷 健 二 執行役員関 口伸 吾 ※印は取締役を兼務しております。

## 会社の概要 (平成20年3月31日現在)

社 名 東洋建設株式会社

英 文 名 TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

創 寸 昭和4年7月3日

資 本 金 10.683.467.174円

営 業 種 目 土木建築工事の請負、建設コンサルタント、土

地造成、地域・都市・海洋開発及び環境整備、

不動産業、その他関連事業

従 業 員 数 1.444名

## 主要営業所(平成20年6月27日現在)

本	社	東京都江東区青海二丁	目43番地 青海フロンティアビル	
		〒135-0064	<b>☎</b> (03) 6361−5450	

本 店 大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル

T541-0043 ☎ (06) 6209-8711

北海道支店 札幌市中央区北4条西六丁目1番地毎日札幌会館ビル

**〒**060-0004 **☎** (011) 281-3291

東 北 支 店 仙台市青葉区上杉一丁目6番10号 仙台北辰ビル 〒980-0011 ☎ (022) 222-2281

東関東支店 千葉市中央区院内一丁目12番8号 日企第3ビルディング

₹260-0018 **☎** (043) 224-3625

関東支店 東京都江東区青海二丁目43番地 青海フロンティアビル 〒135-0064 ☎ (03) 6361-5500

横 **浜 支 店** 横浜市中区尾上町四丁目52番地 横浜野村證券ビル 〒231-0015 ☎ (045) 212-6510

〒231-0015 **☎** (0 **北 陸 支 店** 金沢市畝田東三丁目87番地

〒920-0344 ☎ (076) 268-4681

名 古 屋 支 店 名古屋市中区錦一丁目17番13号 名興ビル

〒460-0003 ☎ (052) 221-7301

大阪本店 大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル 〒541-0043 ☎ (06) 6209-8711

中 国 支 店 広島市東区光町二丁目6番24号 光町三上ビル

〒732-0052 ☎ (082) 205-5050

四 国 支 店 高松市昭和町一丁目3番5号 〒760-0014 ☎ (087) 861-1184

**九州支店** 福岡市中央区薬院三丁目3番31号 六番館 〒810-0022 ☎ (092) 526-1040

〒810-0022 ☎ (092) 526-1040 国際支店 東京都江東区青海二丁目43番地 青海フロンティアビル 〒135-0064 ☎ (03) 6361-5480

海外営業所マニラ営業所、ハノイ営業所

技術研究所 鳴尾研究所 (西宮市)、美浦研究所 (茨城県稲敷郡美浦村)

#### COVER:金沢港内で浚渫工事に就役中の筑波丸

金沢港は海外向け製品の製造工場を背後に抱えることから、国際競争力の強化策として、大水深岸壁や泊地・航路の整備が進められています。当社のポンプ浚渫 船は、このような泊地や航路の浚渫工事において国内屈指の施工力を発揮しています。

## 株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

司 連 絡 先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料)0120-232-711

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

野村證券株式会社 全国本支店

上 場 取 引 所 東京証券取引所、大阪証券取引所

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、電子

公告によることができない事故、その他やむを 得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL http://www.toyo-const.co.jp/

### ○株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式関係のお手続き用紙のご請求は、上記株主名簿管理人にて お電話ならびにインターネットにより24時間受け付けております ので、ご利用ください。

電話(通話料無料)0120-244-479(三菱UF J信託銀行本店証券代行部) 0120-684-479(三菱UF J信託銀行大阪証券代行部)

インターネットアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

# ホームページのご案内

http://www.toyo-const.co.jp/



夢から感動へ一ハートテクノロジー



